



【豊岡市生活支援体制整備事業】

第8号

# とよおか・ささえあい 便り

豊岡市社会福祉協議会 地域福祉課  
生活支援係 発行 ☎23-2573

この便りは、生活支援コーディネーターの活動や地域・企業・団体等の皆さんの地域福祉活動や豊岡市社会福祉協議会の取り組みなど、さまざまな情報を発信するものです。これまでに発行した便りは、豊岡市社会福祉協議会ホームページにて公開していますので、ご覧いただければ幸いです！

## 私たちは、地域の福祉活動を応援しています

たとえば…

地域のみんで交流が  
できないかな？



ふれあいいきいきサロンの推進

活動への思いを伺いながら、地域の実情に沿った交流の場づくりなどの地域活動について一緒に考えます。

地域でみんなが自分らしく  
過ごせないかな？



地域活動者の集いの開催

住民交流などの社会参加や、住民同士の支え合いについて、ご本人、住民の皆さん、専門機関などと一緒に考えます。

地域の困りごとについて、  
みんなで考えたい



支え合いマップづくりの支援

困りごとの解決に向けて一緒に考えます。住民だけで解決しにくいことは、行政や専門機関、企業などとも連携して、解決に向けて検討します。

### お気軽にお声がけください！

#### ◆上記のような地域についての相談

…サロンなどの交流活動、見守り活動、支え合い活動、その他地域で気になることについて

#### ◆出前講座の実施

…福祉の話や、支え合いマップづくり、認知症講座、体操・ゲームなど

#### ◆レクリエーション用品の貸出し

…多世代で楽しめるゲームがあります。右の二次元コードでご確認ください

#### ◆ドコモショップ豊岡店と連携したスマホ教室の調整

(豊岡市社協 生活支援係 ☎23-2573)



レクリエーション用品の貸出しについて

### SNS などでも情報発信中！

YouTube  
とよおか社協ちゃんねる



地域や社協の活動を動画で紹介！

Instagram  
豊岡市社会福祉協議会



豊岡市社協の取り組みなどを発信しています

Instagram  
買い物支援ネットワーク



市内の買い物支援等の取り組みを紹介しています

### 地域の支え合いを推進する「生活支援コーディネーター」

生活支援コーディネーターは、法律(介護保険法)に基づき設置されています。豊岡市では「地域福祉活動の推進」を行う豊岡市社会福祉協議会が業務を担っています。

地域に出向き、皆さんの「こうなったらいいのに」「こんな困りごとがある」などの声を聞き、豊岡がより良い地域となるように「こんなことできないかな」を皆さんと一緒に考え、サポートします。地域のお困りごとについてなど、気軽にお声がけください！



ふたかた しょうや  
二方 翔也  
(担当：豊岡)



きたむら れい  
北村 礼衣  
(担当：豊岡)



のざわ こうじ  
野澤 浩二  
(担当：城崎・竹野)



こだに りょうた  
小谷 亮太  
(担当：日高)



ありま たつろう  
有馬 達郎  
(担当：出石)



うじょう きょうこ  
宇上 京子  
(担当：但東)

## 令和7年度 生活支援コーディネーター



日高地域担当 生活支援コーディネーターの小谷(こだに)と申します!!  
皆さんが住むこの地域では、集いの場づくり・見守り活動・困りごとの相談・ちょっとした生活の困りごとへの手助け 等… 住民による様々な地域福祉活動が行われています。今回は、日高地域 八代地区での、住民による福祉の情報交換・意見交換の場づくりについてご紹介します!!

## 八代地区福祉意見交換会

### 取り組みの背景・目的

- ・八代地区は民生委員児童委員が複数の行政区を担当しており、地域の状況把握が難しい。
- ・民生・児童協力委員や福祉委員との顔合わせ・連携の機会が少なく、自身の役割認識のしづらさや活動のしづらさを抱えている状況がある。



福祉関係委員

福祉活動に取り組みやすくなるような「場づくり」ができないだろうか

八代おもいやりネット



八代地区で福祉活動に関わる方が連携するために意見交換の場をつくるのは?



「八代地区福祉意見交換会」の実施

### 福祉関係委員＋区長の意見交換の場

- ▶ 八代地区の福祉活動に関わる福祉関係委員(民生委員、民生協力委員、福祉委員)や区長等が集まり、初めての意見交換を実施した。



見守り活動をしていくといっても、どのように見守りをすればいいだろうか…



まずは、「気にかける方」を決めて見守り活動をするのが最初のステップになるかも



困りごとを周りに言える・受け止められるような雰囲気を作りたいな



今回このような意見交換ができてよかった。今後も継続していくべきだ。



### 継続することで福祉の体制を整える

- ▶ 参加者からも「この意見交換会は今後も継続して実施していくべき」という声があり、八代地区の福祉を進めていく上で重要な場となることを再確認できた。



⇒まずは、八代地区の住民同士が話し合うことで、地域全体で福祉に取り組む体制を作り、定着させていくことを目指している。

皆さん、『地域食堂』ってご存じでしょうか?

『地域食堂』とは、子どもを主な対象とした『こども食堂』から派生しており、子どもや保護者、地域住民に対して、安価で栄養たっぷりの食事と団らんを提供する取り組みです。子どもから高齢者まで、世代を越えて様々な方が参加され、地域の中での交流の場・憩いの場となっています。豊岡市内でも、7つの団体が活動されています。

今回は、令和7年1月から活動をスタートされた『おかえり食堂』について、ご紹介します!



## 地域食堂 おかえり食堂(出石町 福住地区)



### 取り組みのきっかけといま

「子どもたちに旬の食材を使った栄養たっぷりの料理を食べてほしい」「お母さん達がホッとできる時間を作りたい」「身近な地域でいろんな方が交流できる場所を作りたい」などのたくさんの熱意を持った井上さんから、社協職員に活動について相談をいただいたのが、この取り組みのきっかけです。

その中で、社協職員が、コミュニティサロンなど食を通じた交流の場づくりを進めている「福住ふれあい協議会」にお声かけし、井上さんとまずは顔合わせをすることに。互いの熱い思いを語り合うなか、福住地区コミュニティセンターで地域食堂の取り組みをスタートさせることになりました。地元農家さんの新鮮な旬のお野菜を贅沢に使ったやさしいおかずを中心に、イートインとテイクアウト合わせて70食程度を用意されています。

参加した子どもは宿題をしたり、遊んだり。保護者や地域の方も、食事の準備や家事をひと休みし、おしゃべりをしたり、ゆっくりと子ども達と向き合う時間を過ごしておられます。とてもほっこりとした空間です!



おかえり食堂代表  
井上さん



### 福住ふれあい協議会との連携

「夢と希望あふれるまちづくり いつまでも住み続けたい福住地区」をスローガンとして、地域づくりに取り組んでおられる福住ふれあい協議会では「子育てや地区内・隣近所の付き合いが少なくなってきた」などの地域住民の声も把握されており、日々、様々な取り組みの検討・実施を行いながら、地域の課題の解決をめざしておられます。

「おかえり食堂」に、地域の方々や子ども・保護者が楽しんで参加していただくことは、コミュニティやそこで行われる様々な取り組みを知ってもらうきっかけづくりにもつながっています。福住ふれあい協議会は、場所の提供以外にも、事務局スタッフや「エンジョイサポーター」と呼ばれるボランティアによる協力等も行われています。活動者の井上さんも、心強いパートナーとの協働に安心感を持っておられ、活動の輪もだんだんと広がっています。



場所 : 福住地区コミュニティセンター  
日時 : 毎月第2・4金曜日 17時~19時30分  
内容 : 1食300円 (テイクアウト350円)  
季節の食材を使用した、手作りの料理 **要予約**  
連絡 : 52-4012 (福住ふれあい協議会)



おかえり食堂  
公式Instagram



おかえり食堂  
公式LINE  
予約はコチラから